

## 高等学校・理科基礎とメタ科学 Senior High School Course "Basic Science" for Learning Meta-science

宮下 敦<sup>1\*</sup>

MIYASHITA, Atsushi<sup>1\*</sup>

<sup>1</sup> 成蹊高等学校

<sup>1</sup> Seikei High School

高等学校・理科基礎は、1998年改訂の学習指導要領から新たに導入された理科の科目で、理科総合A、Bと合わせて三科目のうち一科目以上の履修が義務づけられている。この科目は、物理・化学・生物・地学の各分野の内容を全て含み、「科学と人間生活のかかわり」について科学史を軸に構成するという、これまでの日本の理科教育では見られなかった特徴を持っている。2011年度の教科書需要数によると、この科目の教科書は約9万冊使われているが、2008年改訂の学習指導要領では設置されなかった。理科基礎は、科学史を軸として構成されているため、科学的発見、科学革命、および疑似科学などについて扱い、高校において科学論、科学哲学と関連させた授業展開が可能な科目である。理科基礎のために開発した理科教材を軸に、高校においてメタ科学を扱う可能性について議論したい。

キーワード: 理科基礎, 科学史, メタ科学

Keywords: Basic Science, History of Science, Meta-science